

あいりちゃんの父、初の講演

'08/2/27



犯罪被害者や遺族を支援する広島県被害者支援連絡協議会の総会が26日、広島市中区の県警本部であり、2005年11月、安芸区で下校中に殺害された小学1年木下あいりちゃん＝当時(7)＝の父建一さん(41)が講演した。報道関係者以外に初めて公の場で思いを語った木下さんは、あらためて子どもを狙った殺人や

性犯罪への厳罰化を求めた。

「被害者遺族の思い」と題して講演した木下さんは、励ましの手紙などで知った犯罪被害者の心の傷などを強調。「性犯罪は再犯性が高く、今も被害者が生まれ続けている。厳罰化と出所後の情報公開による犯罪の未然防止が急務だと思う」と強調した。

また、実名報道により、被害者や支援者とのつながりが深まったと指摘。「同じ被害者に勇気を与え、生きる励みになったあいりの死は無駄に終わっていない。あいりを誇りに思う」と話した。

【写真説明】 あいりちゃんの写真を紹介しながら講演する建一さん